

平成25年10月21日

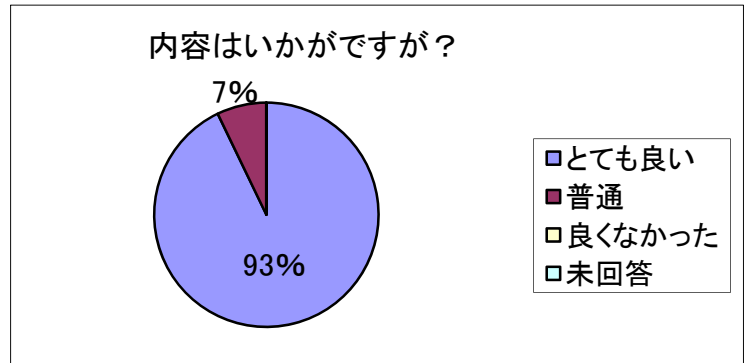
# 『被災地から学ぼう』

## アンケート集計結果

### ①内容はいかがですか？

とても良い  
普通  
良くなかった  
未回答

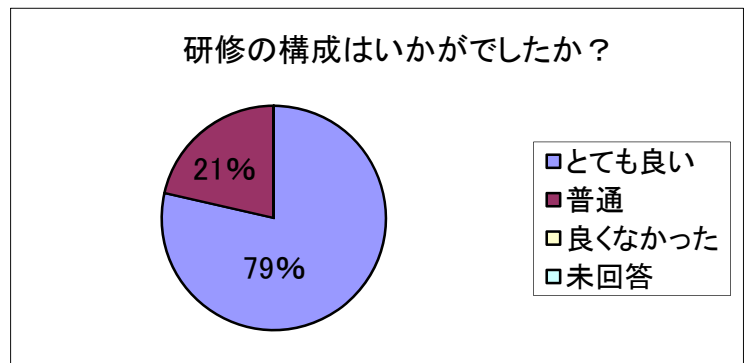
39名  
3名  
0名  
0名



### ②研修の構成はいかがでしたか？

とても良い  
普通  
良くなかった  
未回答

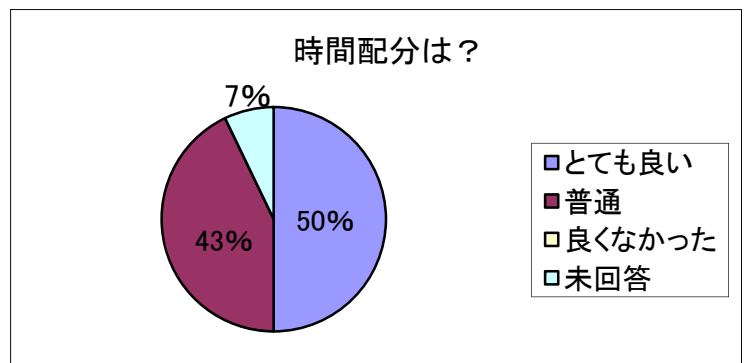
33名  
9名  
0名  
0名



### ③時間配分は？

とても良い  
普通  
良くなかった  
未回答

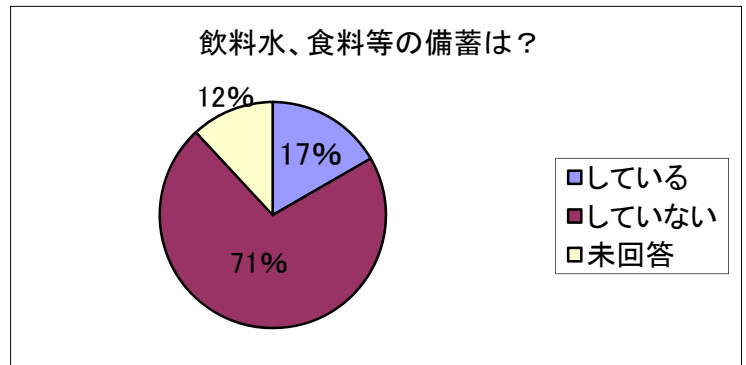
21名  
18名  
0名  
3名



④平成25年より事業所に災害時に職員の3日分の飲料水と食料等の備蓄が義務付けられましたか  
準備されていますか？

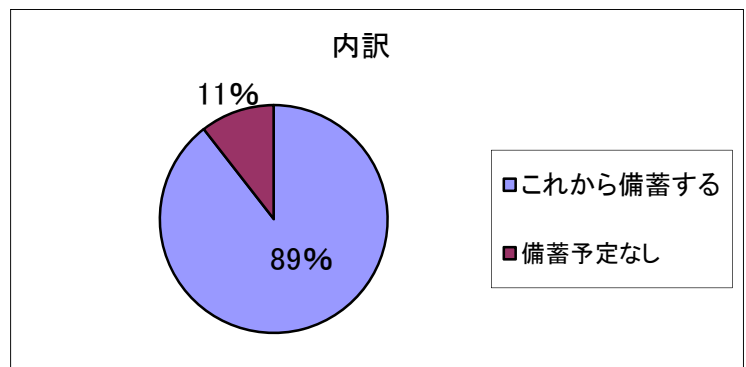
している 7名  
していない 30名  
未回答 5名

※していないに「飲料水のみ備蓄」  
との回答3件含む



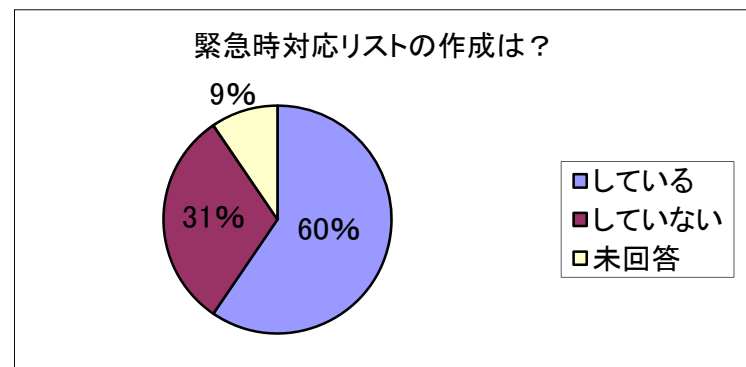
していないと回答された方の内訳(回答数19)

これから備蓄する 17名  
備蓄予定なし 2名



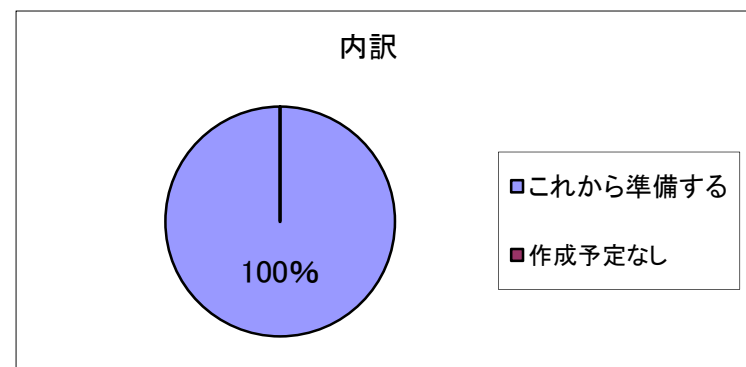
⑤利用者の緊急時対応リストを作成していますか？

している 25名  
していない 13名  
未回答 4名



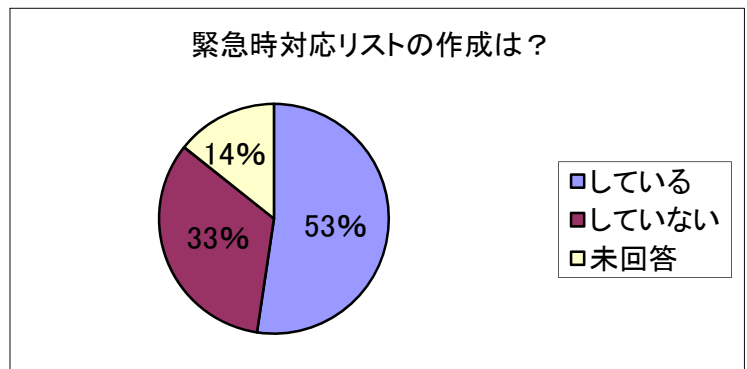
していないと回答された方の内訳(回答数11)

これから準備する 11名  
作成予定なし 0名



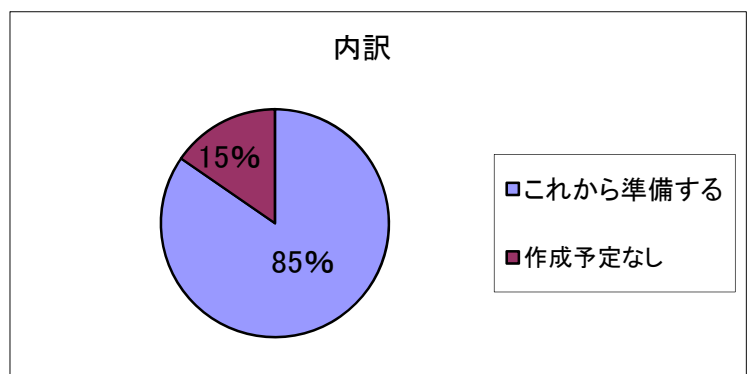
⑥職員の連絡網作成と対応方法の取り決めをしていますか？

している	22名
していない	14名
未回答	6名



していないと回答された方の内訳(回答数13)

これから準備する	11名
作成予定なし	2名



⑦本日の感想は？

- 歌が心にしみました。管理者の本音。実際のスタッフの動きを聞くことができとても良かったです。
- テレビ新聞でしか見ておらず、大変だなあ…と思いはありました。  
現場で体験された事実を教えていただいた事でさらなる現実味を感じる事ができました。  
体験談を聞き、自分を置き換えて、今後の仕事に役立てていく。
- つらい体験をお話していただきありがとうございました。実際自分がその場面になったら、マニュアルどおりに動けるかわかりませんが、いつ起こるか分からないので、常に行動できるように訓練等したいと思いました。
- 被災地の生の声を聞いて、色々考えさせられました。世田谷では津波はあまり想定はされませんが、被害をうけた時の心情や対応を知ることが出来、参加できてとても良かったです。
- 生の声が聞いてよかった。
- 想像出来ないことが起こりえることを生々しいお話をいただき感動しました。ありがとうございました。
- 初めて被災なさった方の話を生で聞くことができ、有難かったです。
- 自分の想像も出来ない状況に大変心苦しかった。これからもっと自分自身を考えたいです。
- ほんの始まり。地域で連携して、これから形作っていかなくてはならないと思いました。
- 何から手をつければ良いかわからず、ミーティングで話し合うことで終わっている。やはり1歩何でもいから踏み出さないと！と強く思った。末永さんに感謝です。
- 非常に楽しく、悲しい思いと強く、勇気の出た末永さんの講演に当社として1歩踏み出したいと思いました。
- 実体験をした方のリアルなお話は初めてでしたので衝撃を受けました。自分が体験したら、介護サービスどころか、精神がおかしくなって業務できないと思う。
- 貴重な体験談、ありがとうございました。沢山の事をお話いただきましたが、学ぶことがあまりにも多くまだ整理が追いつきません。今後、東京にも来るであろう時に、何が一番大切な事なのか…を考える基本を

教えていただきました。「自分の生命を大切に！」真実ですが、重いことですね。やなせたかしさんは素晴らしい詞を残してくれたとも思いました。体験談α重さを今後活かせたらと思います。

- 3年前の焦燥を忘れていました。そしてまた忘れてしまうのだと思います。忘れるまでの間どんだけ真剣に準備に心が砕けるかが維持していくための喜びと思いました。
- 実際に災害に合った方の話を直接聞いたのは初めてだったが、災害を想定し、事務所としてしっかり備えをしていかなければならないと思いました。
- 語ることの難かしい内容をくわしくお話していただきありがとうございました。
- 震災がいつかはやってくるでしょうけれど、仕事での災害であれば、自分の事より仕事を優先になること仕方がないかと思った。使命感にもえます。
- 大変貴重な研修でした。
- 辛いお話をよくして下さいました。想像出来ませんが大変な想いをなされた事が通じます。有難う。頑張って下さい。
- 被災を経験された言葉は本当に重く感じ取れました。
- 講演前の素晴らしい歌を聞かせて頂き、その後のお話も熱の入った内容で実際に経験され、被災された事にお話しに涙が出ました。  
緊急時は何よりも自分が無事でいなければ、人を助ける事等出来ないのであるから自分は責任を持って行動しようと思いました。
- 御自身の体験 思い出すのもつらかったと思います。自分自身何もできなかったといつも思っていました。東京で災害が起こった時、もっとパニックになるかと思いますができるだけ冷静に対応できるようにしていかなければと心の準備をしておきたいと思いました。
- 末永さんのお話は、被災地の大変だった状況がとても良くわかりました。生の声で今日は色々なことを学ばせていただきました。
- ボランティアでの介護をごく自然な動きとして、対応されたことが立派だと思いました。車、車両を提供した企業の力にも驚きました。
- 緊急時を具体的に考える事ができました。これから準備をしたいと思います。
- 末永様の被災地でのご苦労が身にしみて、大変だったと感じました。そして、災害時の心得等のお話かけ、良かったです。参加して聞いて良かったです。
- 被災地の生の声を聞いて良かったです。災害時を考える良い機会となりました。
- 東日本大震災から2年7ヶ月と月日が経つのが早く何かうすれていました。  
色々とお話を聞き勉強になりました。ありがとうございました。
- 生の声を聞いてとてもよかったです。
- 世田谷なので津波の心配はないと思いますが、住宅が込み入っており、地震時は火災がとても心配ですが、災害のマニュアルの見直し、食料の備蓄、介護に必要な物品の備蓄の大切さを感じた。  
自分自身の安全を守る事で人々の役に立てる事を感じた。  
震災を経験された生の声を聞いてとても勉強になりました。
- 被災された方の生の声を伺い、大変な状況で仕事をしなければいけなかった事をあらためて知りました。  
利用者の安否、家族・スタッフの安否確認もままならない中、自分をしっかり保っていくこと果たして私はできるのか……。
- 緊急時だと、マニュアルを作ってもその通りできない難しさを知りました。資料がない中、対応リストを持ち歩く大切さを学びました。

## ⑧今後希望する研修は？

- ヘルパーの災害時の対応
  - ・どう動いて、どう連絡するか。訪問時に家族の所へ戻るのか、利用者を避難所移動するのか等。
  - ・事業継続計画の作成方法等、マニュアル作り等の研修
  - ・実際の行動方法
- 具体的に、事業所はどんなマニュアルが必要か。また事業所から利用者に対して何か特別なものが必要(書類や説明等)なのかなど。
- 地域別の研修体系にしていだけたらと思います。(世田谷はとても広くアクセスが難しいケースもあるため)
- 末永さんのところで作られているマニュアルや世田谷の中でも進んでいる事業所のマニュアルや書類など

見本にみせていただきたい。

- 医療的知識
- 認知症ケアプログラムの体験
- 災害の研修
- 何が起こってもおかしくない状況(世の中)で想定外の事等の出来事について(緊急時の中味も含めて)話を聞く研修があれば良い。
- また経験された方の話を聞いてみたいです。
- 在宅でのターミナルケア